

総社市の多文化共生事業と 平成30年西日本豪雨災害時の対応について

総社市役所 市民生活部 人権・まちづくり課

国際交流推進員係 主事 譚 俊偉



総社市の在留外国人の状況

(1) 総社市の人口

総人口: 69,353人 令和2年4月1日現在
(対前年度 +359人)

うち在留外国人 1,755人 (対前年度 +224人)

(総人口に占める割合 2.53% (対前年度 +0.31%))

うちベトナム人 888人 (対前年度 +130人)

(在留外国人に占める割合 50.60%) (対前年度 +1.09%)

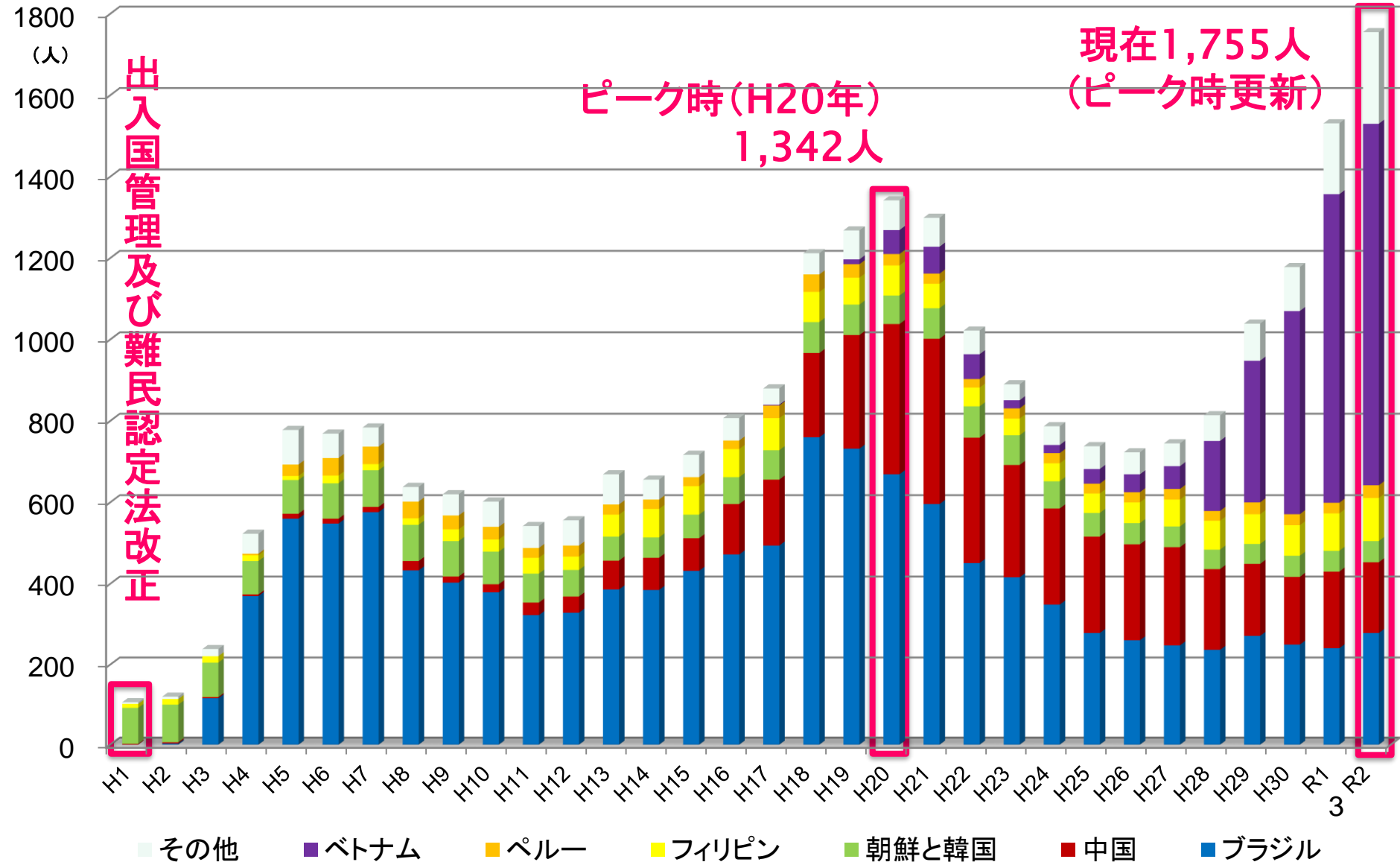
ブラジル人、中国人、など (27ヶ国)

(2) 在留資格別内訳

南米出身者は「定住者」「永住者」及びその配偶者、
中国・ベトナム出身者は「技能実習」

在留外国人数の推移(H1～R2)

平成27年度以降、ピーク更新中です。



主な事業

○外国人相談事業

外国人の増加に伴い，平成21年10月から，外国人の相談窓口を人権・まちづくり課に設置し，多文化共生推進員を配置。

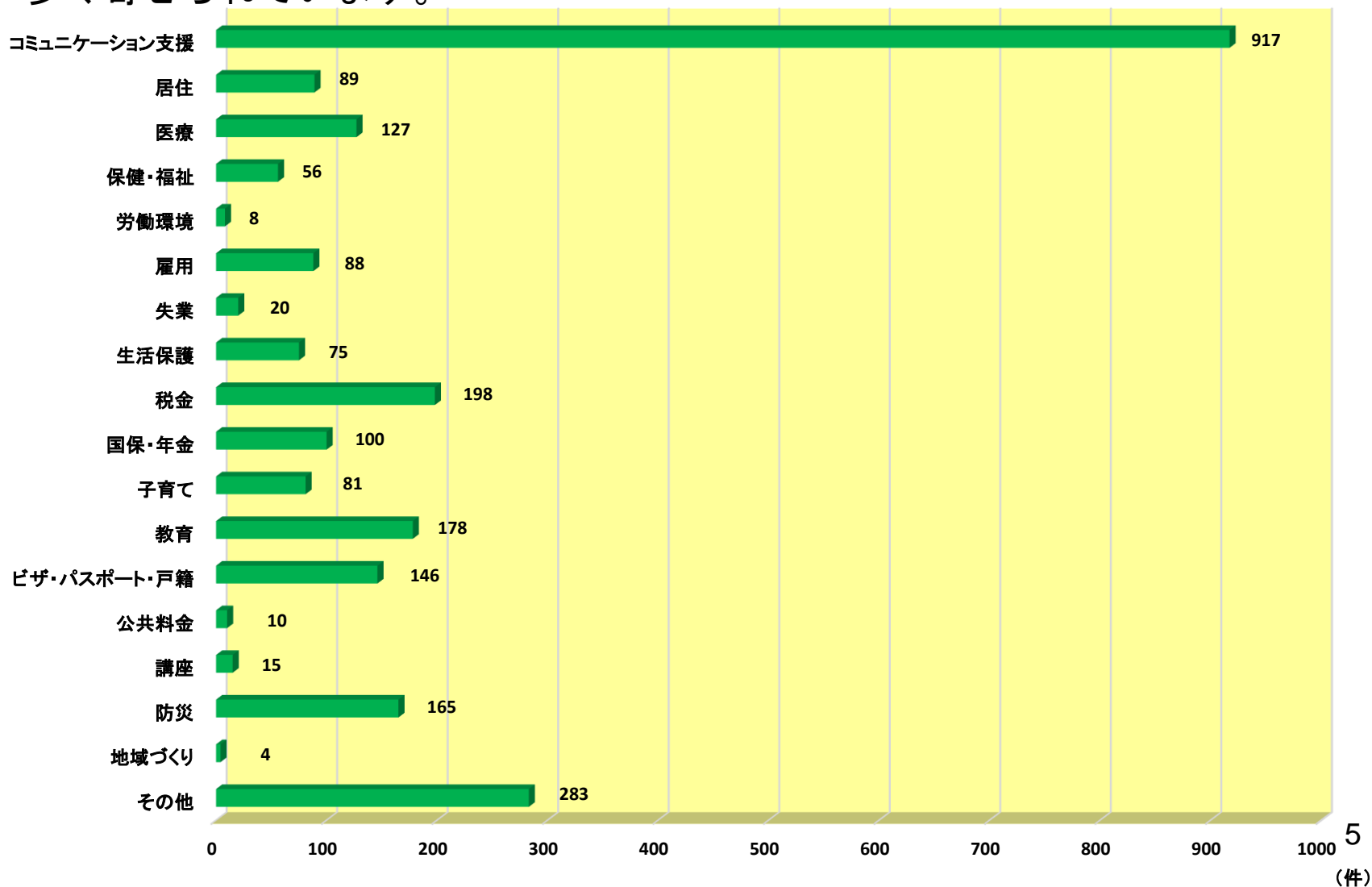
ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・ベトナム語に対応。



前列チンさん 後列左から，赤澤さん・譚さん

H30年度相談内容別集計

コミュニケーション支援が最も多く、子どもの教育・税金・防災についての相談が多く寄せられています。



○ブラジリアンニュース・チャイニーズニュース ベトナムーズニュースの発行、全世界配付

「やさしい日本語」版も作成しています。



○コミュニティ交流事業

平成22年7月から、助け合いと交流活動の推進を目的として、「総社ブラジリアンコミュニティ」を設立。
 現在は、「総社インターナショナルコミュニティ」と改称し、年に1度、外国人と日本人の交流イベント「インターナショナルフェスタ」を総社市コミュニティ地域協議会と開催。



○医療・防災支援事業

AMDAグループと総社市との 多文化共生に関する協定締結(H21.6)

AMDAのノウハウを本市の多文化共生に生かすため、協定を締結。



外国人防災リーダーの養成について

支援される側から 支援する側へ

平成23年3月の東日本大震災を受け、災害時に言葉の壁から情報弱者になりがちな外国人住民の自助・共助の担い手として、行政と連携のできる人材「総社市外国人防災リーダー」が必要と痛感し、平成25年度から「外国人防災リーダー養成研修」を実施。令和2年4月1日現在、19名（ブラジル8名・フィリピン4名・中国2名・アメリカ2名・ペルー2名・ベトナム1名）の外国人防災リーダーが、“支援される側”ではなく、積極的に“支援する側”として活動している。



外国人防災リーダー

令和2年4月1日現在，19名（ブラジル8名・フィリピン4名・中国2名・アメリカ2名・ペルー2名・ベトナム1名）の外国人防災リーダーが活動している。



写真は，第1期生（平成25年度・15名）のものです

外国人防災リーダーの活動



【水防訓練】平成26年6月
地域の消防団とともに土のう作り訓練

【防災訓練】平成27年11月
「教える側」として参加



【研修参加】平成27年2月
岡山県国際交流協会主催の「外国人と共に学ぶ
災害時対応」研修に参加

外国人防災リーダーの活動



【研修参加】令和元年5月
「第1回外国人防災ミーティング」開催

【研修参加】令和元年10月
「第3回外国人防災ミーティング」開催



【防災訓練】令和元年11月
「教える側」として参加

外国人防災リーダーの活動

多言語防災カードの作成



ワークショップを開催し、カードに盛り込む項目を絞り込みました。

【作成部数】

2,000部

- 内訳 ポルトガル語 600部
- 中国語 500部
- 英語 100部
- スペイン語 100部
- 韓国語 100部

「やさしい日本語」 600部



平成30年西日本豪雨での 外国人防災リーダーの活動について



被災時の外国人の様子

災害時，外国人は情報得られず困っていました。



水が押し寄せ，勤務先から帰ることができなくなりました。情報も得られず，不安な状態に置かれました。



外国人防災リーダーの活躍

行政と連携して、被災した外国人の支援を行いました。



言葉が通じなくて困っている外国人を救命ボートで保護したり、

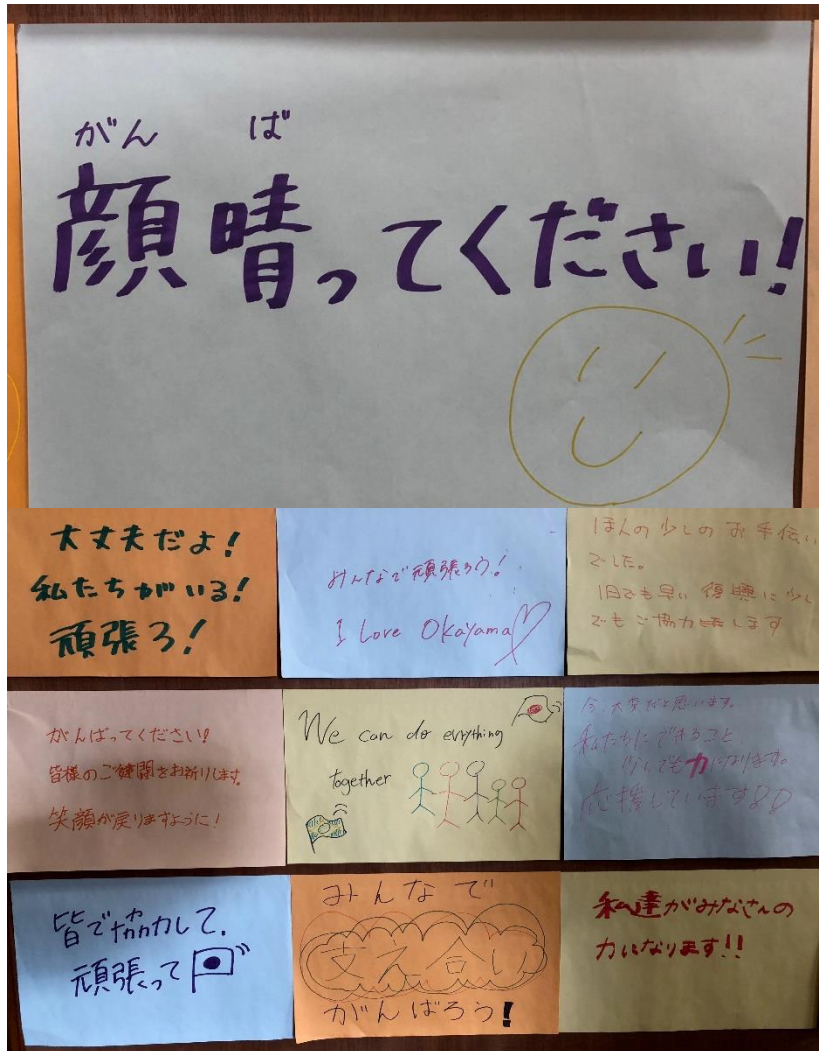


災害支援ボランティアに来総した外国人と現場へ向かいました。

外国人防災リーダーの活躍

外国人防災リーダーの活動に、感謝の声が寄せられました。

おうちがなくなったけどがんばろうね！



総社市外の外国人住民にも対応しました



多文化共生推進員が、外国人からの問い合わせ・情報提供に対応しました。

避難所を訪問し、不安な声やニーズに応えました。



コールセンターも設置し、不安な声を和らげました 総社市

(平成30年7月24日～11月末日)

がいこくじんひさいしやそつたんこーるせんたー
外国人被災者相談コールセンター

げつようび きんようび
月曜日～金曜日 9:00～17:00

Đường dây nóng cho các nạn nhân thiên tai.
Central de Atendimento para Víctimas de Desastres
Consultation Support for Disaster Victims
Centro de Consultas para Víctimas de Desastres
受灾者咨询电话 / 受灾者諮詢電話

【Tiếng Việt】 080-2300-3766

【Português, Español, English】 080-2300-3786

【中文】 080-2302-5112

【相談件数】 70件

総社13, 倉敷32, 岡山8, 矢掛3, 県外14
ポルトガル語58, 英語4, 中国語8

外国人防災マニュアル 作成中！



言葉が通じなくても
分かり合える、
“ピクトグラム”を多用した
「外国人防災マニュアル」を
作成中です。